

市政に関する

一般質問の概要

12月15日、16日に議員20名が市の考えをたえました。
主な質問、答弁の要旨を紹介します。



子育て支援策の
今後の取り組みは？
日本共産党 佐々木 弘

問 12月定例会初日の所信表明で、市長は「元氣なえびなっ子の育成に向けた私の使命は、保護者が子育てしやすい環境づくりを積極的に行っていくことだと思っています」と述べました。子育て支援策に関する今後の方向性と施策について、基本的な認識を伺います。

答（市長）：「将来を担う子どもたちが生き生きと育つまちづくり」をマニフェストの9つの政策の1つに掲げております。

今年3月に策定した子ども・子育て支援事業計画を確実に遂行してまいります。

県内でトップクラスの小児医療費助成については、子どもが安心して医療を受けられる環境づくりの観点から、継続していきたいと考えています。

全国的な課題となっている保育園入所の待機児童解消については、本市でも例外ではなく、喫緊の課題として捉えており、このたび策定した待機児童解消プランに基づき、可能な限り早い時期での解消を目指し、民間との協力による保育施設の拡充など、

鋭意取り組んでまいります。

その他の質問

・市立図書館について



中央図書館リニュー
アル後の取り組み
真志会 志野 誠也

問 リニューアル後の図書館環境の状況と今後の取り組みについて伺います。

答（教育長）：前年同月比約2倍の来館者となり貸出冊数も増え、学生や子ども連れの親子など幅広い層に利用されています。今後、既存の図書館の枠にとらわれず新たな魅力を創出するさまざまな取り組みを進めていきます。

答（教育部次長）：選書への対応は、CC・TRC両事業者から2名ずつ司書を選出した選書委員会を設置して選書し、統括館長ら3館長が責任を持って決定した購入リストを教育委員会に報告する仕組みにしました。図書の配架では、1200冊のジャンル修正や50音の仕切り板の設置などを行い、インターネット検索による図書検索も順次システム改善に取り組んでいます。CCCのプライバシーマーク返上は、個人情報保護法の改正に伴い、第三者機関が設置されることや個人情報保護条例で規定していること、独自の自社基準を策定し、さらなるセキュリティ向上が図られることなどから個人情報を守れると判断しました。併せて、小中学校への司書の全校派遣も行われ図書貸出数が7倍になる学校もあるなど児童・生徒の読書活動推進が図られています。

ます。

その他の質問

・海老名駅西口まちびらき後の状況と今後の取り組みについて

・機構改革について



豊富な財産を活か
したまちづくりを
創新海クラブ 久保田 英賢

問 海老名駅の東西一体のまちづくりが進み、西口は着々とまちが形成され、さらに発展を遂げようとしています。その一方で、今後の人口減少化、少子化、高齢化などの問題は、まちの未来に大きな影響を及ぼします。元氣なまちの今だからこそ、将来に向けた仕組みづくりが必要です。人が集い、住み続ける仕組みを作ることによって持続可能な都市経営ができます。そのためには魅力のあるまちづくり、そのまちにしかない特徴を活かしたまちづくりをしていく必要があります。本市ならではの固有の財産、歴史、豊かな田園風景、恵まれた立地についてどのように理解し、活用していくこととしているのか伺います。

答（市長）：本市には長く培われた歴史、豊かな自然、交通便利性の高さなど、さまざまな魅力がバランスよくあります。そこがまさに他都市にも負けない魅力であり、本市固有の財産だと自負しています。本市が持つ固有の魅力や施策を積極的に発信するとともに、若い世代の定住を促進することなどを盛り込んだ海老名市かがやき持続総合戦略を策定し、将来にわたって市が輝

きを増すような施策を推進してまいります。

その他の質問

・ぬくもり号の今後の活用について



いじめ・不登校について
公明党 戸澤 幸雄

問 平成27年10月15日付けの神奈川新聞に次のような記事が掲載されました。

いじめで「重大事態」対応遅さ批判も、調査組織の設置に10か月、海老名市立中学校非常に痛ましい出来事であり、当事者の生徒と保護者の方を思うと本当にやるせない思いに駆られます。この件に関しての事実関係と、今後の対応について伺います。

答（教育長）：事実関係につきましてはプライバシーの面からお答えすることができませんが、基本的には今回の学校の対応が遅いわけではなく保護者の方にも連絡を取りながら初期より関わっております。認識のずれから、このような記事となっておりませんが、学校側に落ち度は無いと考えております。

いじめ・不登校の問題については、ここ十数年、大きな社会問題として取り上げられておりますが、子どもの問題ではなく、大人の問題と認識しており、子どもたちのより良い成長のために、大人がしっかりと子どもたちに関わり、支援体制を構築することが重要であると考えております。

その他の質問

・北部地域の課題について